

総務委員会資料

1 所管事務の調査（報告）

（3）「川崎市総合計画改定案」について

資料1 「川崎市総合計画改定案」について

資料2 「川崎市総合計画 改定素案」に関する意見募集の実施結果について

資料3 川崎市総合計画改定案

総務企画局

令和8年2月5日



Colors, Future!
いろいろって、未来。

川崎市

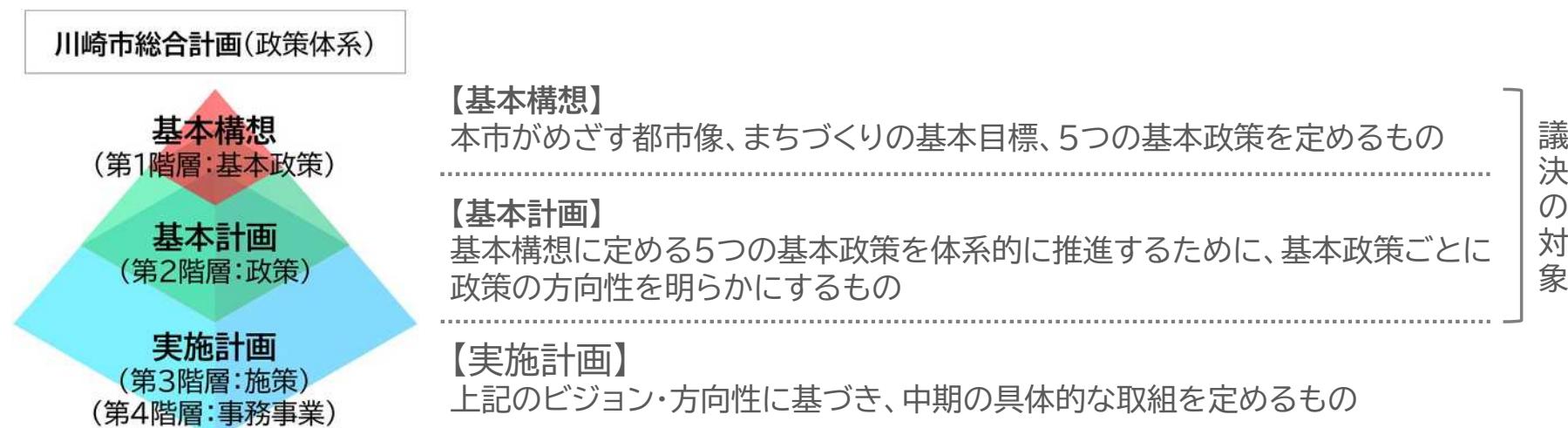
「川崎市総合計画 改定案」について

令和8(2026)年2月
川崎市

はじめに

- 「川崎市総合計画」は、本市がめざす都市像やまちづくりの基本目標を定める「基本構想」、基本構想に定める5つの基本政策を体系的に推進するために政策の方向性を明らかにする「基本計画」、これらのビジョン・方向性に基づき、中期の具体的な取組や目標を定める「実施計画」で構成しています。
- 令和7(2025)年度は、「第3期実施計画」の最終年度にあたるとともに、「基本構想」、「基本計画」の策定から10年が経過することから、本市の持続的な発展に向けて総合計画を改定^(※)することとし、昨年11月に「川崎市総合計画 改定素案」を公表しました。
- その後、パブリックコメント手続等を通じて市民の皆様から御意見をいただき、予算編成作業とも連携しながら今後4年間の具体的な事業内容を調整し、この度「川崎市総合計画 改定案」としてとりまとめましたので、「令和8年度予算案」、「今後の財政運営の基本的な考え方(改定案)」及び「行財政改革第4期プログラム案」とともに公表するものです。
- 今後、「基本構想」及び「基本計画」については、令和8(2026)年第1回市議会定例会に議案として提出し、議会の議決を経た後、同年3月に総合計画を改定します。

(※) 基本構想及び基本計画の改定、第4期実施計画の策定を合わせて「総合計画の改定」といいます。



1 「川崎市総合計画 改定案」の構成

■ 序章 (改定案本編P3~)

- ・ 総合計画の趣旨や計画期間など、**計画の基本事項**のほか、改定にあたっての**基本認識**、**計画推進に向けた考え方**を掲載しています。

■ 基本構想 (改定案本編P15~)

- ・ 本市がめざす都市像、まちづくりの**基本目標**、**5つの基本政策**を定めるものです。
- ・ 本市が直面している状況や将来を見据えた課題認識等を踏まえ、**現行の考え方**を基本としながら、**必要な見直し**を行っています。

■ 基本計画 (改定案本編P21~)

- ・ 基本政策を体系的に推進するために、基本政策ごとに**政策の方向性**を明らかにするものです。
- ・ 基本構想と同様、**現行の考え方**を基本としながら、**政策の整理統合**のほか**必要な見直し**を行っています。

■ 第4期実施計画 (改定案本編P27~)

- ・ 基本構想及び基本計画に基づき、**中期の具体的な取組**を定めるものです。**政策体系別の取組**(基本政策・政策に基づく施策・事務事業)のほか、**各区のまちづくりの方向性**を掲載しています。
- ・ 市民にとって分かりやすく、状況の変化に応じて目標実現に向けた過程を柔軟に選択しうる**機動的な計画**とするため、構成の抜本的な**見直し**を行っています。

■ 資料編 (改定案本編P155~)

- ・ 計画改定の経過や計画事業費等を掲載しています。

2 改定素案からの主な変更点等

■ 第4期実施計画

(1) 政策体系別の取組 (改定案本編P32~)

① 主なアウトプットの修正

- 予算編成作業と連携した調整を進め、一部の事務事業の「主なアウトプット」を追記又は具体化しました。

【例】施策2-2-2 豊かな心とすこやかな体の育成 (改定案本編P75)

計画期間の主な取組		
事務事業名	取組内容	主なアウトプット
豊かな心を育む体験活動推進事業	子どもたちの豊かな感性を育むため、学校図書館の充実に向けた取組や、豊かな自然の中で、さまざまな体験活動等を行う「自然教室」、音楽のすばらしさを味わい、体験する「子どものためのオーケストラ鑑賞」などの体験活動等を行います。	<ul style="list-style-type: none">中学校等への学校司書配置に向けた取組の実施（R8年度～）学校ごとに複数の施設から選べる自然教室の実施（毎年度）
(案)		
<ul style="list-style-type: none">中学校等への学校司書の全校配置（～R11年度）学校ごとに複数の施設から選べる自然教室の実施（毎年度）		

② 成果指標の追加・修正

- 素案時点で調査中としていた指標を追加したほか、一部の指標について、直近の実績を踏まえた数値の修正等を行いました。

※ 本資料の13ページ以降に主な修正の一覧を掲載

2 改定素案からの主な変更点等

■ 第4期実施計画

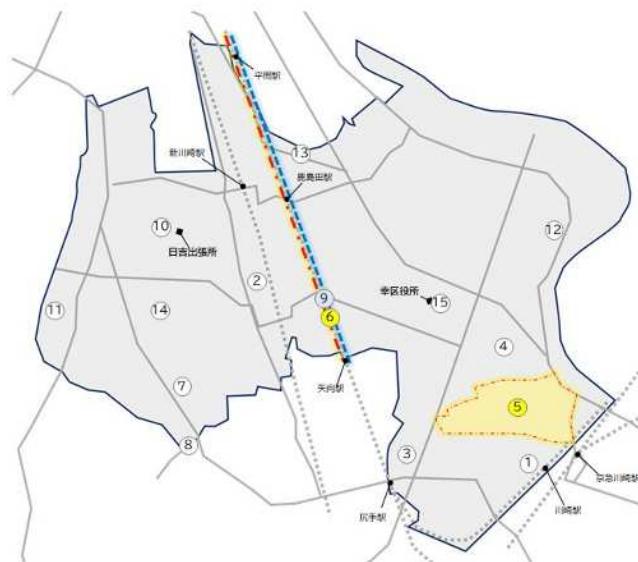
(2) 区のまちづくりの方向性 (改定案本編P132~)

① 生活基盤の整備状況等の見える化

- 各区における道路、公園、福祉施設などの生活基盤の整備状況等を示すマップを掲載しました。

【例】 幸区マップ

※ 第4期実施計画期間(令和8(2026)~11(2029)年度)に、区内で展開される道路・公園や福祉施設などの生活基盤の整備状況等をマップで示します。



- 道路整備(範囲)
- 道路整備以外の事業
- 道路整備以外の事業(範囲)

No.	事業	事業予定
1	ミューザ川崎シングフォニーホールの大規模改修	R10年度着手
2	新川崎・創造のもりのイノベーション拠点整備	R11年度供用開始予定
3	地方卸売市場南部市場の整備等	事業推進
4	幸区保育・子育て総合支援センターの整備	R12年度運営開始予定
5	不燃化重点対策地区(幸町周辺地区)における燃え広がりにくいまちづくりの取組	事業推進
6	南武線沿線における地域資源と民間活力を活かしたまちづくりの取組	事業推進
7	小倉西住宅の整備	R10年度完成
8	末吉橋の整備	R10年度完成
9	JR南武線高架化工事	R21年度完成予定
10	夢見ヶ崎動物公園の再整備	事業推進
11	水処理センターの消毒機能の確保(加瀬)	事業推進
12	ポンプ場の汚水揚水機能の確保(小向)	事業推進
13	幸消防署平間出張所の整備	R11年度完成
14	南加瀬中学校の校舎増築	R12年度供用開始予定
15	幸市民館・図書館の改修	R10年度供用開始

② 区ごとの特色的反映

- 各区の「現状と課題」及び「計画期間の主な取組」について、地域の実態や特性をより踏まえた内容に見直し、区ごとの特色を反映しました。

2 改定素案からの主な変更点等

■ 資料編

(1) 計画改定の経過の掲載 (改定案本編P156~)

- 令和6(2024)年度の市民ワークショップにおける意見聴取や昨年12月の市民説明会の開催など、計画改定の経過を掲載しました。

(2) 計画事業費等の掲載 (改定案本編P158~)

- 第4期実施計画の推進に要する計画事業費や収支フレームを掲載しました。

2 改定素案からの主な変更点等

■ パブリックコメント手続の実施結果

(1) 実施結果（概要）

- 実施期間 令和7(2025)年11月27日(木)～12月26日(金) 【30日間】
- 意見総数 56通 133件
- 意見の対応区分

項目	A	B	C	D	E	計	
全般に関すること	0	1	1	16	0	18	
第4期実施計画	基本政策1に関すること	1	0	1	9	0	11
	基本政策2に関すること	1	3	5	16	0	25
	基本政策3に関すること	0	1	2	21	0	24
	基本政策4に関すること	0	2	6	29	0	37
	基本政策5に関すること	0	0	0	4	0	4
	進行管理・評価に関すること	0	0	0	1	0	1
	区のまちづくりの方向性に関すること	0	0	2	0	0	2
その他	0	0	1	7	3	11	
合 計	2	7	18	103	3	133	

【対応区分】

- A 意見を踏まえ、案に反映したものの
- B 意見の趣旨が素案に沿ったものであり、意見の趣旨を踏まえ取組を推進するもの
- C 今後の取組を進めていく上で参考とするもの
- D 素案に対する質問・要望の意見であり、素案の内容を説明・確認するもの
- E その他

(2) 主な意見と本市の対応

- 意見の趣旨が素案に沿ったもののほか、今後の取組を進めていく上で参考とするもの、素案に対する質問・要望などが寄せられました。
- 改定案への反映として、健康意識に関する意見を踏まえ、施策1-4-5「健康づくりの推進」のうち、「現状と課題」及び事務事業「健康づくり事業」の取組内容の表現を一部修正したほか、子育て支援に関する意見を踏まえ、施策2-1-1「子ども・子育て支援の推進」のうち、成果指標「ふれあい子育てサポート事業の延べ利用者数」の目標値を修正しました。

3 第4期実施計画における主な取組

- 本市では、近い将来、急速な高齢化の進行と、人口減少社会への転換が見込まれることから、第4期実施計画では、重点的に取り組む課題として「少子高齢化・人口減少対策」を位置づけ、人口減少の進行を可能な限り抑制し、その影響を緩和する取組と、人口減少社会に適応し、持続可能な成長を実現するための取組を両輪で進めていきます。

【主な取組】

※ 括弧書きは取組を位置づける施策の番号及び改定案本編の掲載ページ

※ 令和8年度予算案で新規のもの、拡充するものにその旨を表示

● 子ども・教育

- ① 子育て期をはじめとしたライフステージに応じて住み替えがしやすいしくみづくり (P58 施策1-4-4)
 - ・ 子育て世代等の定住・転入促進に向けた取組 新規
 - ・ 空き家を有効活用する取組 拡充
- ② 身近な場所での子育て相談の充実 (P68 施策2-1-1)
- ③ 地域のつながりを活かした子どもの一時預かりの充実 (P68 施策2-1-1)
- ④ 小児医療費助成の対象年齢拡大、一部負担金の廃止 (P68 施策2-1-1) 拡充
- ⑤ 「かわさき子育てアプリ」のサービス拡充 (P68 施策2-1-1)
- ⑥ 子ども・若者の挑戦の後押しとなる支援の充実 (P70 施策2-1-2)
- ⑦ 小・中学校におけるGIGA端末と教育データを活用した「わかる」授業の推進 (P72 施策2-2-1)
- ⑧ 急増する不登校児童生徒と家族への支援の充実 (P76 施策2-2-3) 拡充
- ⑨ 全市立学校体育館への空調導入と普通教室等の空調更新 (P78 施策2-2-4)
- ⑩ 小学校における朝（始業前）の居場所づくり (P80 施策2-2-5) 新規
- ⑪ 全天候型の子どもの遊び場づくり (P90 施策3-2-2) 新規

3 第4期実施計画における主な取組

● 健康・福祉

- ① ケア付き地域の実現に向けた地域包括ケアシステムの進化 (P52 施策1-4-1)
- ② 更なる要介護度の改善・維持をめざす健幸寿プロジェクトの推進 (P54 施策1-4-2)
- ③ 高齢者や障害者が住宅を借りりやすいしくみづくり (P58 施策1-4-4)
- ④ 健康診断等のデータを活用した健康づくり・疾病予防 (P60 施策1-4-5)
 - 医療DXによる健康寿命の延伸 新規

● 地域の魅力・価値

- ① 市民に親しまれる、特色ある公園づくり (P88 施策3-2-1)
- ② 等々力緑地の再編整備 (P90 施策3-2-2)
- ③ アーバンスポーツやストリートカルチャーなどの若者文化の振興 (P114 施策4-5-1) 拡充
- ④ 新たなミュージアムの設置に向けた取組と
芸術を日常的に楽しむ「まちなかミュージアム」の展開 (P116 施策4-5-2)
- ⑤ 川崎駅周辺における多様な分野が融合した大規模イベントの開催 (P120 施策4-7-1) 新規

3 第4期実施計画における主な取組

● 社会基盤・生活基盤

- ① 指定避難所のマンホールトイレ整備と携帯トイレの備蓄 (P34 施策1-1-1)
 - マンホールトイレの維持管理手法の検討等 **新規**
- ② 防犯カメラの設置拡充 (P42 施策1-2-1) **拡充**
- ③ 上下水道管の耐震化・老朽化対策 (P48 施策1-3-1, P50 施策1-3-2)
- ④ 多摩川河川敷トイレの快適化 (P90 施策3-2-2) **新規**
- ⑤ 各拠点駅周辺の都市整備の推進
(川崎駅、小杉駅、新百合ヶ丘駅、登戸・向ヶ丘遊園駅、鷺沼駅等) (P106 施策4-3-1)
- ⑥ 連続立体交差事業（京浜急行大師線、JR南武線）の推進 (P108 施策4-4-1)
- ⑦ 横浜市高速鉄道3号線の延伸に向けた取組 (P108 施策4-4-1)
- ⑧ 川崎区での自動運転バス（レベル4）の運行開始、他の区への導入展開 (P110 施策4-4-2, P112 施策4-4-3)
 - 市バス路線における自動運転バスの取組 **新規**
- ⑨ コミュニティ交通の維持・拡充、路線バスと多様なモビリティをつなぎ、地域の賑わい創出にも寄与する「モビリティステーション」の形成 (P110 施策4-4-2) **拡充**
- ⑩ スマートフォン等から各種手続を完結できる市役所DXの推進 (P118 施策4-6-1)

3 第4期実施計画における主な取組

● 経済成長・社会課題解決

- ① 特別市の早期実現に向けた取組 (P13)
- ② 高度産業の担い手を育成するための高等専門学校設立に向けた取組 (P72 施策2-2-1)
- ③ 家庭や学校の太陽光発電設備を活用した再生可能エネルギーの普及促進 (P82 施策3-1-1)
- ④ 更なるごみの減量に向けた市民の取組効果の見える化 (P84 施策3-1-2)
- ⑤ 市内で排出されるプラスチックの100%リサイクルの推進 (P84 施策3-1-2) **拡充**
- ⑥ プラスチックをはじめとした多様な素材を資源化する
「サーキュラーエコノミー（循環経済）」の推進 (P84 施策3-1-2, P102 施策4-2-1)
- ⑦ 新川崎地区を中心とした「量子イノベーションパーク」の形成 (P92 施策4-1-1)
 - 市内中小企業による量子技術開発への支援 **新規**
- ⑧ 産業拠点間の連携によるイノベーション・エコシステムの形成 (P92 施策4-1-1, P102 施策4-2-1)
- ⑨ 意欲ある農業者の育成を通じた持続可能な都市農業の推進 (P98 施策4-1-4)
- ⑩ 臨海部における新産業拠点の形成、みどりと賑わいの空間の創出に向けた取組 (P102 施策4-2-1)
 - 川崎臨海部研究開発機能強化補助金（テナント事業者向け支援の新設）**拡充**

●「主なアウトプット」の主な修正

※改定案本編のページ番号

施策	事務事業名	(改定素案)	(改定案)	頁
1-1-1	地域防災推進事業	—	携帯トイレの備蓄等への支援 (R8年度～)	35
		—	自助・共助による浸水対策への補助 (R8年度～)	
1-1-3	消防施設整備事業	—	平間出張所改築工事 (R10～R11年度)	39
1-4-4	住み替え等促進事業	子育て世代への住宅供給に向けた推進体制づくり (R8年度～)	既存住宅ストック等を活用した官民連携によるモデル事業等の実施 (R8年度～)	59
2-1-1	保育・幼児教育の質の維持・向上事業	保育士宿舎借り上げ支援の実施 (毎年度)	保育士宿舎借り上げ支援の拡充 (R8年度～)	69
2-1-2	子どもの居場所づくり推進事業	わくわくプラザにおける区分制の段階的実施 (R8年度～)	わくわくプラザにおける区分制の導入 (R11年度:全校実施)	71
	児童虐待等対策事業	—	養育環境等に課題を抱える児童等への支援を行う「児童育成支援拠点事業」の実施 (R8年度～)	
	社会的養育推進事業	—	里親支援センターの設置 (R11年度)	
2-2-2	豊かな心を育む体験活動推進事業	中学校等への学校司書配置に向けた取組の実施 (R8年度～)	中学校等への学校司書の全校配置 (~R11年度)	75
	健康給食推進事業	給食回数の見直し (R8年度)	給食提供日数の増 (R8年度)	
2-2-3	不登校対策推進事業	保護者支援の拡充 (R8年度～)	保護者向けピアサポートの導入 (R8年度)	77
		—	オンライン学習システムを活用した伴走支援のモデル実施 (R8、R9年度)	
2-2-4	教職員の働き方改革推進事業	学校業務改善等実践校への支援 (毎年度)	学校業務改善等実践校への支援 (実践校 R7年度: 23校→R11年度:103校)	79
		学校徴収金事務の効率的な執行 (R8年度～)	Webサービスを活用した学校徴収金事務の効率的な執行 (R8年度～)	
	学校施設長期保全計画推進事業	予防保全の実施 (毎年度)	予防保全の実施 (R8～R11年度:18校完了)	
		再生整備の実施 (毎年度)	再生整備の実施 (R8～R11年度:73校完了)	
	学校施設環境改善・維持管理事業	包括管理の全市展開に向けた取組 (R8年度～)	包括管理の全市展開 (R9年度)	
3-1-1	脱炭素戦略推進事業	脱炭素アクションみぞのくちにおける脱炭素情報特化型デジタルサイネージ(電子ペーパー)及び建材一体型太陽光発電システムの設置 (R8年度)	脱炭素アクションみぞのくちにおける脱炭素情報特化型デジタルサイネージ(電子ペーパー)及び建材一体型太陽光発電システムの設置 (R8年度)	83
	再エネ導入等促進事業	川崎未来エナジー(株)からの電力供給 (毎年度)	官民連携により市内に普及した再エネ電力量 (R6年度:181GWh→R11年度:335GWh)	
	市役所脱炭素化推進事業	太陽光発電設備の設置 (毎年度)	太陽光発電設備設置割合 (R6年度:15%→R11年度: 46%)	

●「主なアウトプット」の主な修正

※改定案本編のページ番号

施策	事務事業名	(改定素案)	(改定案)	頁
4-1-1	スタートアップ支援事業	—	スタートアップのグローバル基準への対応等に向けた育成プログラムの実施 (R8年度～)	93
4-2-1	殿町国際戦略拠点推進事業	—	ナノ医療イノベーションセンターの特許の累計基礎出願件数 (R6年度:56件→R11年度:76件)	103
4-3-1	新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり推進事業	新百合ヶ丘駅北側地区のまちづくりの推進(毎年度)	新百合ヶ丘駅北側公共施設の基本計画の策定 (R9年度)	107
	登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区まちづくり推進事業	向ヶ丘遊園駅南側地区のまちづくりの推進(毎年度)	向ヶ丘遊園駅南側まちづくり方針の策定 (R8年度)	
4-4-2	コミュニティ交通推進事業	地域主体及び民間事業者等と連携したコミュニティ交通の導入検討や本格運行への支援 (毎年度)	地域主体及び民間事業者等と連携したコミュニティ交通の実証や本格運行への支援 (毎年度)	111
		モビステの形成に向けた実証実験 (毎年度)	モビステの形成に向けた実証実験 (R7年度:2か所→R11年度:14か所)	
4-5-1	若者文化の発信事業	—	日常的にスケートボードやBMXができる施設の瀬田河川敷への整備(R8年度)	115
4-7-1	共創推進事業（素案では「共創プロジェクト推進事業」）	官民連携プラットフォームによる新たな事業の創出に向けた企業・団体等との連携 (毎年度)	官民連携の総合窓口の設置 (R8年度)	121
			官民連携プラットフォームを活用した新たな事業の創出 (毎年度)	
5-2-1	外国人市民施策推進事業	多文化共生プラザの運用の拡充(R8年度)	多文化共生プラザにおける生活マナーの啓発や行政情報提供等の実施(毎年度)	129

●「成果指標」の主な修正

※改定案本編のページ番号

施策	名称	(改定素案)		(改定案)		頁
		現状	目標値	現状	目標値	
2-1-1	ふれあい子育てサポート事業の延べ利用者数	11,894人 (R6年度)	12,448人 (R11年度)	11,894人 (R6年度)	23,788人 (R11年度)	68
5-1-2	区役所サービスに満足している人の割合	—	—	96.5% (R7年度)	98.5%以上 (R11年度)	124
	コンビニ交付による証明書発行の割合	36.0% (R6年度)	46.0%以上 (R11年度)	36.0% (R6年度)	50.0%以上 (R11年度)	